

令和2年度 第2回赤磐市教育委員会臨時会議事録

- 1 開会日時 令和2年4月10日(金) 午後1時30分
- 2 閉会時間 午後1時38分
- 3 会議場所 赤磐市役所 2階 大会議室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常
教育総務課長 金 島 正 樹
学校教育課参事 森 本 治
- 6 書 記 教 育 総 務 課 幹 金 谷 紀 子
主

議 事

公 開 新型コロナウイルス感染症対策における小・中学校の再開延期について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 出席委員が定足数に達しております。お忙しい中ありがとうございます。会議は成立いたしますので、これより令和2年度第2回赤磐市教育委員会臨時会を開会いたします。

本会の議事録に署名する委員として、遠藤委員を指名いたします。

本会の議事録作成の職員として、教育総務課の金谷主幹を指名いたしますので、よろしくをお願いします。

早速ですが、議事に移りたいと思います。

本日の会議に付議された案件は2件あります。

まず1件目が、議案の審議のところ新型コロナウイルス感染症対策における小・中学校の再開延期についてでございます。

これにつきまして、事務局から説明をお願いします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 はい、金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

資料1ページをおめくりください。

承認第1号新型コロナウイルス感染症対策における小・中学校の再開延期について。

新型コロナウイルス感染症対策における小・中学校の再開延期について、赤磐市教育委員会の承認を求める。

令和2年4月10日提出。赤磐市教育委員会教育長土井原康文。

先ほどの総合教育会議の協議を踏まえまして、学校再開につきまして4月14日を登校日とし、4月20日まで休校を延長とします。4月21日から再開の予定とさせていただきます。

なお、今後の状況によりまして変更等になる可能性も十分ありますので、よろしくお願いいたします。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 ありがとうございました。

ただいまの承認第1号につきまして、委員の皆様方からのご質疑、ご意見がございましたらお願いいたします。

○平松委員 はい。

○土井原教育長 はい、平松委員。

○平松委員 平松です。失礼します。

ほかの市町で4月7日ぐらいから学校が再開になっております。20日までの延長ということで、約2週間の期間をとられてるんですが、それはほかの市町の様子を見るという2週間と思ってよろしいのでしょうか。

それとも、様子を見るのもありますし、4月21日からの再開の判断、どういう状況であつたら再開を判断するとか、また休校にするっていう判断基準が今の段階で決まっているなら教えてください。

○有馬教育次長 教育長。

○土井原教育長 はい、有馬次長。

○有馬教育次長 教育次長有馬です。

再開の時期を具体的に、また再開の時期を具体的にするために何か根拠を持つといったほうがというような趣旨のご質問であつたかと思えます。

これが確実とはなかなか言いにくいんですけども、昨日もご報告させていただきました市内へ一時的に戻ってこられて新型コロナウイルスに感染された方、この方が病院へかかったりする日時が今月7日、8日あたりの行動であつたかと思えます。昨日、県の報告で濃厚接触者がいないという報告はさせていただいたんですけども、このたびのコロナウイルスの感染に伴いまして国なんかがよく示しておりますような2週間程度の活動自粛でありますとか、こういうことがアナウンスされております。そうした市内での事例を踏まえますと、約2週間が今月20日、21日あたりということになります。

本日、再開延期を諮っていく中で、市長もご説明申し上げたとおり状況も刻々と変わっていきますので、やはり1週間程度単位ではそうした学校再開に向けての評価はしていかなければならないかと思えます。

一番悪い例として市内で発生したこの方の関係で蔓延が今は一番恐ろしいと、我々の知らないところで他県から市内に入ってきていらっしゃる方も実際にはいるでしょうけども、そのあたりは今すべてが把握しきれないんで、新聞報道でもありました直近の事例、これに最大の防御策を講じていくのが一番適切かなという思いもございませう。こうした判断方法がすべてではないかもしれませんが、やはりそうした注意を十分行っていくということで一定の期間はやっぱり設けるべきだと我々も思ってます。そうしたところから2週間程度の20日、21日ぐらいですか、このあたりが教育長のほうもご説明申し上げたようなことでありましたので、そうしたあたりが一つの目標かなというふうに事務局の

ほうでは思っております。

○土井原教育長 はい、平松委員。

○平松委員 1週間学校が再開が延期になったことによって、ほかの市町が始まっているのに何で始まらないんだらうという保護者の声をととてもたくさん聞いたんです。どういう理由があって赤磐市は延ばしているんだらうかって、私も何人かに聞かれたんですが、そのところをきちんと説明していかないと、また1週間延ばしたっていうことになったら、何か赤磐市にはあったんではないかという臆測がとても広がっていきます。なので、この休校が延期になったということを保護者の皆さんが理解できるように、本当に丁寧に説明していただきたいなと思っておりますので、よろしくをお願いします。

○土井原教育長 貴重な意見ありがとうございます。

ほかにはございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 なければ、これをもちまして質疑とか討論は終結してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 それでは、承認第1号を採決いたします。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○土井原教育長 ご承認ありがとうございます。本案は原案のとおり可決いたします。

続いて、(2) その他の案件に移ります。

その他の案件何かございますでしょうか。

○有馬教育次長 特に予定は事務局のほうからは予定はしておりませんので、委員様のほうで何かありましたらよろしくをお願いします。

○土井原教育長 委員の方から何か、よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 ありがとうございます。

ないようでしたら、以上をもちまして本会に付議されましたすべての案件が終了となりました。

どうも本日は急なことで、お忙しい中ご参集いただきましてまことにありがとうございました。